


①事務支援システム内において、「ファイル」>「オプション」

- 全般
- 数式
- データ
- 文章校正
- 保存
- 言語
- アクセシビリティ
- 詳細設定
- リボンのユーザー設定
- クイック アクセス ツール バー
- アドイン
- トラスト センター**

 ドキュメントを安全に守り、コンピューターを正常で安全な状態に保ちます。

セキュリティと詳細情報

Office.com にアクセスして、プライバシー保護とセキュリティに関する詳細をご確認ください。

[Microsoft トラスト センター](#)

Microsoft Excel トラスト センター

トラスト センターではセキュリティとプライバシーに関する設定を行います。この設定により、コンピューターを保護することができます。この設定は変更しないことをお勧めします。

トラスト センターの設定(I)...

トラスト センター

- 信頼できる発行元
- 信頼できる場所
- 信頼済みドキュメント
- 信頼できるアドイン カタログ
- アドイン
- ActiveX の設定
- マクロの設定
- 保護ビュー**
- メッセージ バー
- 外部コンテンツ
- ファイル制限機能の設定
- プライバシー オプション
- フォームベースのサインイン

保護ビュー

保護ビューでは、セキュリティに関するメッセージを表示せずに、危険性のあるファイルを制限モードで開きます。これは、コンピューターへの悪影響を最小限に役立ちます。保護ビューを無効にすると、コンピューターがセキュリティの脅威にさらされる可能性があります。

- インターネットから取得したファイルに対して、保護ビューを有効にする(I)
- 安全でない可能性のある場所のファイルに対して、保護ビューを有効にする(L) ①
- Outlook の添付ファイルに対して、保護ビューを有効にする(Q) ①

信頼できないソースからのテキストベースのファイル (.csv、.dif、.syk) を開くためのセキュリティ設定

- 信頼されたビューで常に信頼関係のないテキストベースのファイル (.csv、dif、syk) を開く(I)

信頼できないソースからのデータベース ファイル (.dbf) を開くためのセキュリティ設定

- 信頼されていないデータベースファイル (.dbf) を常に保護ビューで開く(D)

「セキュリティ (トラスト) センター」 > 「セキュリティセンター」 >
「セキュリティセンター (トラスト) の設定」 > 「保護ビュー」 > 表示された3つのチェックボックスを外す